



Phoenix Report

宮崎県議会議員 **たけい俊輔**

県政報告

第8号

発行：2009.4

2月議会
代表質問に登壇！



～エコクリーンプラザみやざき問題に思う～

2月議会において初の代表質問に臨みました。自民党では10年目になるなどしないと登壇できない代表質問に取り組めることは本当に有難いことだと思います。

エコクリーンプラザの問題を集中的に取り上げましたが、宮崎県と宮崎市の見解が大きく異なっていることなどが懸念されます。

清武町の合併に伴い、県の人口の3分の1以上は宮崎市民になります。その意味でも、県と市の連携は非常に重要になってきます。

宮崎市選出の県議会議員として、市民であり県民であり、また県と市の対立は市民の利益にならないとの信念をしっかりと持って活動していきたいと思えます。

(裏面もご参照下さい)

議会での活動

予算審議

商工建設常任委員会に所属して2回目の予算審議を行いました。景気対策関係の補正予算も含め、大量の資料の中を読み込んで臨みました。

緊急雇用対策で様々な補助金をつけているのですが、これが適正に使われるのか、このあたりを集中して取り組ませて頂きました。今後も継続して税金の使われ方をしっかりチェックしていきます。



こんな資料を読み込みます

現地調査

道路や施設など、現場の様々な課題を担当職員と一緒に現場に出向き、解決の方策を探ります。

地域の声や思いは、やはり現場でなければ伝わりません。その結果、河川整備などが進んだ箇所も少なくありません。今後もしっかり現場を回り、動いていきます。



県道整備の現場にて

一歩前に進みます！議会での訴えが実現

トロッコ列車日南線へ。

今年の2月議会で質問しました、TR高千穂鉄道(廃止)で使われていたトロッコ車両ですが、県外への売却が検討されていました。

「リゾート基金で購入した」県民の財産であり、県内に残すべきと主張し、JR日南線で活用されることになりました。今後は改造等を経て今秋には運行開始予定です。



混浴家族風呂解禁へ。

一昨年の11月議会で質問しました。九州では本県のみ認められていない混浴温泉ですが、他県でも特に問題も起きておらず観光振興、介護などの観点から解禁を主張しました。

県では条例改正に向けて準備が始まりました。すでに一部温泉では改造工事などに着手しています。

宮崎国際音楽祭の今後のあり方。

昨年の6月議会で質問しました。音楽祭がより県民に愛されるものになるために、「あり方を見直す必要があるのではないか」「より県民の声を聞く場が必要ではないか」と主張しました。

それにより県民の皆様の公募も含めた「宮崎国際音楽祭を考える懇談会」が設置されることになりました。



国際ストリート音楽祭にて

たけいと語るティータイム

原則第1、第3月曜日、17:00～
カーノー1Fのタリーズで開催します。
(議会公務などで中止の場合もありますので、事前に事務局にご確認ください。)



～県政報告会～

6月に「愛みやざき」全体の報告会を開催予定。詳細はホームページもしくは事務局にお問い合わせください。

たけい俊輔事務所

〒880-0015 宮崎県宮崎市大工3-346

TEL/FAX.0985-28-7608 E-mail:info@s-takei.jp

ご意見・ご要望等をお待ちしています！

ホームページアドレス

www.s-takei.jp

たけい俊輔モバイル版ホームページはこちら ▶



もっと挑戦! 愛みやざき

代表質問



武井 俊輔 宮崎市選出

「愛みやざき」を代表して登壇いたしました。エコクリーンプラザみやざき問題での警察本部長とのやりとりなどは切迫した議論になり、その後の県の対応に大きな影響を与えました。

【エコクリーンプラザみやざき問題について】

(運営する) 宮崎県環境整備公社が告訴する段階で県が改めて告発する意義は何か?

(知事) 当時の公社役職員に犯罪の疑いが払しょくできず、地元住民の皆さんからも徹底的な真相究明を求める声も多かったことから、告発を検討している。

→その後、県としての告発は見送られました。

【巨人キャンプ問題について】 巨人が引き続きキャンプしてもらうためにどのように取り組むか?

(知事) 宮崎キャンプがさらに充実し、球団が好成績を収められるよう今後も受け入れに万全を期していきたい。

【「平和の塔」の解放について】 観光地としての魅力アップのためにも、「平和の塔」の内部解放はできないか?

(県土整備部長) 平和台公園の魅力アップのためにも、知事からも検討の指示を受けているので、慎重に検討したい。

一般質問



松田 勝則 延岡市選出

県立延岡病院の医師問題をメインに、県民サービス向上、林業振興、延岡の道路整備など寄せられた多くの課題を質問に込めました。

【育児支援】

問 『こんにちは赤ちゃん事業』の実施率が本県は全国最下位。乳児家庭の全戸訪問によりこどもの健やかな成長と、保護者の育児を支援するこの厚生労働省事業の意義を県はどう認識しているのか。

答 乳児がいる家庭の不安や負担感を軽減し、ひいては児童虐待の予防に資する有意義な事業と認識している。

問 ではなぜ本県は実施率が低いのか。また育児支援家庭の訪問率も全国ワースト2の実態だ。どう推進してゆく計画か。

答 本県は市町村で訪問指導を実施しており事業の必要性が理解されず、体制が整わなかったことが要因だ。今後とも市町村への支援を行い、促進に努める。

提 平成19年の本県の児童虐待の相談件数は195件。昨年では虐待から3歳児が死亡する事件が発生し、他人事ではない現状が宮崎にも存在する。ポイントは地域力。出産、育児に悩みや不安を抱える母親を地域で孤立させないことだ。調整役として県はもっと各自治体と連携し、強く推進して頂きたい。

活動報告「県政報告会」

愛みやざき4名が揃う県政報告会として「県政報告会IN日向」(1/17)

日向での報告会
延岡での報告会

「県政報告会IN延岡」(3/28)を開催。多くの方々にご参加いただきました。今後も県内各地で開催してまいります。

議員定数・選挙区問題

次の県議会選挙から適応される「議員定数と選挙区」が決まりました。

愛みやざきは当初県内の選挙区を現在の「16」から「7」に合区し、各選挙区から1名ずつ削減し、定数を「45」から「36」とする案を提示していました。

この案は、定数削減率が日本一となり、1票の格差も大幅に是正できる内容でした。

しかし、選挙区を「15」定数を「39」とする自民党案と大きな開きがあったため、中山間地に配慮し、選挙区を「12」定数を「39」とする修正案を提示しました。

この案には、社民党・民主党・公明党が賛同していただきましたが、6つある1人区を独占している自民党からは全く歩み寄りはありませんでした。

そして議会最終日の採決では、自民党案に賛成22名、反対19名で可決されていました。

今回の結果は、通過点に過ぎません。今後迫り来る道州制も視野に入れつつ、さらなる議会改革に挑みます!

お知らせ Information

愛みやざきの21年度の体制が決まりました

代表 西村賢 副代表・政策実現リーダー 武井俊輔
統括マネージャー 函師博規 総務リーダー 松田勝則
詳細は次号でお知らせいたします。
今後ともご支援ご協力をお願いします。

愛みやざき
'09体制決まる。

連絡先 Where to make contact

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号
宮崎県議会「愛みやざき」控室
TEL/FAX 0985-26-7225
http://www.aimiyazaki.com
info@aimiyazaki.com

皆様からのご意見
お待ちしております愛みやざき
携帯サイト